令和6年 春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(霧島市福山)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
事 業 名	中・高校生クラブひまわり活動 実施時期 3月16日(土)
趣旨又は目的	多くの人や社会、自然などと直接触れ合う体験等を通して、ふるさと福山の良さを感じるとともに、社会の変化に的確に対応できる課題解決能力や社会性、他人を思いやる豊かな人間性などを培い、また、福山町の活性化に寄与できる資質の向上をはかることを目的とする。
参加者(人数)	ひまわり会員 3名、職員 3名
活動概要	福山地区子育でサロンでの読み聞かせボランティアを行ったあと、閉講式を行った。 閉講式では、1年間の活動の振り返りを行った。





活 動 写 真 [説 明]

絵本の読み聞かせボランティア



閉講式

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「 郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

		(伊佐市立牛尾小)学校
事 業 名	PTA 学校保健委員会	実施時期 令和6年2月19日(月)
趣旨又は目的	メディアの普及に伴い、メディアとででいる。そこで、学校保健委員会の中でただき、親子で考えるきっかけにしてで	の付き合い方による児童の睡眠不足が増え で睡眠に関する保護者向けの講話をしてい もうらおうと計画した。
参加者(人数)	保護者,教職員 26名	
活動概要	東洋羽毛の久保巧氏に来校していただート調査をもとに、睡眠の大切さや、これをいただいた。更にメディアとの付き待している。	だき,本校児童の実態や保護者へのアンケ より質の高い睡眠の仕方についてアドバイ き合い方についてもよりよくなることを期
活動写明]	 ● 正しい昼寝 ● 昼食後~15時までの間で昼寝 ● 20分以内) ・ソファやイスにもたれて眠ることで深く眠ることを避ける。 (布団、ベットで寝ない) ・短い昼寝前にカフェインを摂取 ※昼寝ができない人は目を閉じて休息する。 正しい昼寝の方法	◆なる前にしてはいけないこと ・ なる前のTVゲーム ・ なる前のTVゲーム ・ なる前のTVゲーム ・ なる前のTVゲーム ・ なる前のお風呂 ・ 次のコンピニ (2) 寝っけなくなった場合 ・ 皮、ふとんから出る 暗めの照明の下で、リラックス ・ 落ち着いた音楽を聴く ・ 雑誌などを気軽に読む ・ スマホやテレビはNG ままり

令和6年(令和5年度)春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

-		T	(伊佐市立湯之尾小) 学校
事 業 名	情報モラル教室	実施時期	2月27日 (火)
趣旨又は目的	スマートフォンやゲーム機の普及、全 童がICT機器に触れる機会が必然的に増 ブル等を未然に防ぐために、保護者向に	えてきてい	いる。使用に関連した危険やトラ
参加者(人数)	職員 3名 保護者 12名		
活動概要	講師:NTTドコモ(zoomによる講話), NTTドコモの担当者とZOOMで繋ぎ、ス・ えるスマホやネットの不安や悩みを確認 工夫等について講話を聞き、グループで 擁護委員の方からもスマホ時代の子育で	マホ・ネッ 以し,ルー で意見交換	ル作りの工夫・ルールを守らせる を行った。会の最後には霧島人権
活動写真	【会場の様子】		ZOONによる安全教室】
	【人権擁護委員講話】		【意見交換】

令和6年春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

	(伊佐市立平出水小) 学校		
事 業 名	スクールガード隊へのお礼の会 実施時期 3月5日 (火)		
趣旨又は目的	内 ・ 関 ・ 関 ・ 関 ・ 関 ・ 関 ・ 関 ・ 関 ・ 関		
参加者(人数)	* 全児童24名,職員12名,スクールガード隊8名		
活動概要	朝活動の時間8:20~8:40 体育館 1 はじめのことば 2 校長先生のお話 3 児童代表お礼の言葉 4 感謝の手紙贈呈(それぞれ1名ずつに) 5 スクールガード隊代表の方のお話 6 おわりのことば ※ 記念撮影		
活動写真	児童代表お礼の言葉の様子 感謝の手紙贈呈の様子 スクールガード隊代表の方のお話の様子		

令和6年 春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

(本城校区)コミュニティ協議会

事 業 名	実施時期 3月11日(月)~4月10日(水)
趣旨又は目的	 防犯昇り旗設置 地域防犯意識の高揚に寄与する。 あいさつ運動 地域ぐるみで児童通学時の交通安全及び声掛けによる見守り支援
参加者(人数)	2 あいさつ運動 3月13日 15名
活 動 概 要	1 防犯昇り旗設置 3月11日~4月10日 (1) 防犯パトロール実施中 (2) みんなで守ろう子どもの安全 2 伊佐さわやかあいさつ運動 3月13日 (小学校職員・民生委員・コミュニティ役員他)
活動写明]	(1) 防犯昇り旗(設置6枚 3月11日~4月10日) (2) ・交差点付近 ・コミュニティ玄関 4枚 2枚 (3) 伊佐さわやかあいさつ運動 3月11日朝 ・昇り旗設置 10枚 ・立哨 15名

令和6年(令和5年度)春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

		組織名(姶良市立山田小学校)
事 業 名	棒踊り	実施時期 令和6年 1月7日 (日)
趣旨又は目的	地域の伝統芸能の継承・発信のために し祭り」・「やまだの里 鬼火焚き」の	こ,「山田小運動会」・「やまだの里かか の中で,年3回披露する。
参 加 者	20名(児童15名 大人5名)	
活動概要	地域、山田校区の伝統芸能である「つり、地域棒踊り保存会のメンバーを学れ今回の写真は、3回目の「鬼火焚き」	F名棒踊り」を小学校で取り組むことにな 交にお招きして,練習を重ねてきた。 での披露である。
活動写真	「鬼火焚き」当日の	の棒踊り披露の様子

令和6年 春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

			市町村名(湧水町)		
事 業	€ :	名	そば打ち体験	実施時期	令和6年3月2日
趣旨又	は目		3月に轟小学校を卒業する児童を対象に た。	.,地域塾(の一環としてそば打ち体験を行っ
参加(人		者	・轟小学校児童11名 ・轟小学校 校長先生1名 ・保護者5名 計 17 名		
活動	概:	要	3月に轟小学校を卒業する児童を対象に ター植林伸洋氏を講師に、卒業記念そ	上,地域塾(ば打ち体験	の一環として地域塾コーディネー を開催した。
活動〔説	写 ;	真			
			※指導者の話を、児童は真剣に聞きな	がら,笑彦	iの中, そば打ち体験を行った。